

「市長との座談会」 市民の皆様からの質問や意見交換などの要約

日 時 令和元年10月2日（水）午後7時から

会 場 中央コミュニティセンター2階大ホール

藤田市長が資料に基づき、コミュニティセンター、市民福祉交流センター「加茂美人の湯」、市民バス運行事業を説明し、その後、質疑応答がありました。

コミュニティセンターについて

（質問・意見） ゆきつばき荘はコミュニティセンターではなく老人福祉施設となっている。

（総務課長） ご指摘のとおり、ゆきつばき荘とかも川荘については老人福祉施設ではあるが、現在の使い方がほとんどコミュニティセンターと同様の扱い方になっている。同じ扱いとして今回提示させていただいている。

（質問・意見） 加茂市には優秀な市議会議員がいるが、市議会議員の意見はどうなっているか。

議員でこの問題を検討しているのか。

（総務課長） ちょうど、議長さんがいるので、議長さんに状況を報告してもらいます。

（市議会議長） コミュニティセンターについては財政的に厳しい中どうしたらいいかは議論されていたが、議会の中で統一的な見解は示されていない。前期にて一般質問でこの問題について何度か取り上げたが、その回答として前市長からは、この施設は福祉施設であって、営利を目的としたものではないのでこれは経費である、という答弁がなされていた。

ただ、財政が厳しい中でこの運営をどうしたらいいかというのは議員一人ひとりが考えているし、議会としても市当局と話し合っていかなければいけないと思っている所は同じ。

（市長） 前市長の時にも議会からの提案はあったが、考えが一致していなかったということは事実。

私は、これから議会から提案があれば、真摯に受け止め、活かせるところは活かしたいと考えている。

この9月議会でもコミュニティセンターのことを質問した議員もいた。

議員個人で色々調査研究して提案してくる場合もあるし、議会の中で話し合っただけで提言したり、会派で提言したりという形もあると思う。

今回の一般質問では100円風呂が本当に必要かどうかや、お風呂がないコミュニティセンターについては管理人さんが居ない形でもいいのではないかと、という提案をした議員もいる。

色んな意見を聞きながら、良い形を作っていこうと思っている。

（質問・意見） 加茂には前、銭湯があった。独居老人にとって自宅で風呂を沸かすのは大変。自宅風呂に付随する経費もかかる。

銭湯は潰れていったが、そういう人たちがいるから、行政でコミュニティセンターの風呂をやるために、風呂が必要な人がどのくらいいて、いくらで提供できるかだと思う。

（市長） ご意見ありがとうございます。以前銭湯があった頃は400円くらいだったでしょうか。

当時はその金額を出して銭湯へ行っていた方もいる。100円だから来るのか、家で沸かすのが難しいから来るのか、その辺りの調査は必要だと思う。

今はコミュニティセンターにはお風呂目的の人と、集う場として集まっているということもあると思う。個人的には、200円に上げて行くよ、と言っている人もいる。300円に上げたら、もしかしたら入浴者数が減るかもしれない。その辺り、やはり調査はしないといけない。どのコミュニティセンターにどの辺りの人が集まるのかというのは調査しないといけないと思っている。

(質問・意見) コミュニティセンター、中央と上町を比べると風呂が無いのに上町の方の支出が多い。

支出の内容は？利用者数多い。無くしていいとはならないだろうが、どの程度の赤字でいくか？

(福祉事務所長) 上町の支出はNTTからの賃借料年間約820万円。

他のコミュニティセンターは自前だが、上町は借りているので多い。どのくらいの赤字なら良いかは、この座談会は市民の皆様はその意見を聞くためのもの。これから市全体の予算を見て決めたい。

(市長) コミュニティセンターだけではなく全体の事業すべて見ても赤字は他にもある。黒字にするのは難しいのは皆さん理解していると思う。

(質問・意見) 前回の座談会でNTTの賃借、メリア3階は購入するのか？紙漉き施設(上町の旧協栄信用組合加茂出張所)にある2階、3階は空いているが活用は？

(福祉事務所長) 紙漉き施設は元銀行。そのため2階は複雑な造り。3階は雨漏りもあり改装が厳しい状況。また、エレベータ等昇降施設が無い建物です。

(市長) メリア3階はコミュニティセンターを移す前提の考えではない。

スーパーが無くなり、1階のスーパーに早く入ってほしいために市に何が出来るか。

メリアは市の持ち物ではない。メリアの組合がスーパーの業者と交渉しやすいように、そこで上町コミュニティセンターを移す話をたてた。ただし予算がないし、議会の議決が無いとできない。

(質問・意見) 入浴施設、忙しいから行っていない。行っている人は特定の人ではないか。

採算がとれるような料金を取っても良いと思う。松之山温泉は500円位取っている。農家の人も行っている。美人の湯は止めた方がいいと思う。

財政健全化を議会も考えてほしいという意見が先ほどあったが、9月議会を傍聴に行ったが健全化を熱っぽく語っている議員は1人だけだった。

入浴施設に特定の人だけが行くなら300円でも500円でも取ったらいいと思う。

(市長) どの辺の人がどの位来ているかの調査をしていない。

市内外の区別をつけていないため、はっきりしたデータは無いが、須田は市外の人が多い、中央コミュニティセンターや七谷コミュニティセンターは地元の人が多いと聞いている。

(副市長) 採算がとれるように、というのは大事。ただ一方では、自宅で風呂を沸かすのに大変な老人もいる。福祉的側面もある。その側面を考えると、全て採算が取れるようにとすると本来の趣旨からは外れてしまう。大幅な赤字はいけないが、福祉的側面も考慮して値上げの方法を考えていきたい。

(質問・意見) 福祉目的は理解するが、本当に弱っている人は行けない。温水プールもそう。健康な人

が行く。それをどうするか

(質問・意見) 100円風呂の発端は前市長のサービスのバラマキ。

でも始まってみると色々意味があると思う。老人の憩いの場など。年寄りが集まって話をする、地域の交流や接触は大事。集まる場所は大事。

(市長) その通り。場の提供は大事。今以上にコミュニティセンターに人が集まるようにするには市が考えられる部分あると思う。

お金を出してでも来たいと思えるコミュニティセンターにすることが必要。集う場所は必要。

(質問・意見) 風呂について。自宅の風呂釜が壊れた人の所へガス屋が修理に行った際、「100円風呂があるから撤去して」と言われ撤去したという話を聞いた。

民度を上げるのが大事。市議が市民を見てほしい。

(市長) 座談会を開くと、市民の、市議に対する意識が高いことが分かる。

美人の湯について

(質問・意見) 近隣自治体と美人の湯は入館システムが全然違う。

他所は入館は無料。風呂に入る際に支払う。美人の湯のシステムは一般の人には分かりにくい(料金を支払う仕組みを悪用して)。ちょろまかす人がいる。入館システムを変えてほしい。食事の券売機の導入など。

(美人の湯所長) ご指摘の事案は把握している。今後検討する。

(質問・意見) 当初、商工会議所が物産を設置するはずだったがなくなった。

また、掃除に費用がかかることを聞いている。沸かし湯でいいと思う。可能なら全国の湯を色々入れてみるとか。その際に物産を同時にやるとか。

(美人の湯所長) 前に井戸が壊れて工事中の際、湯の花を使用した。その時は年間700万円程度の減になる試算だった。次回の掃抗工事には4,000万円が必要、やらなければ、それが浮く。

(質問・意見) 温泉だから行く。湯の花にするなら閉鎖した方がいい。

(市長) 美人の湯のロケーションが良いので来ている、というリピーターがいる。

ただ、古くなってきているので、これから修繕するのに費用がかかる。採算とれるように、お金をかけて続けるか、やめるかの判断が必要になる。

(質問・意見) 美人の湯や下田の所へ行くが、スリッパを履かせる所は他にはない。スリッパの管理点検によるロスがある。下田や岩室はスリッパがない。

食事については、大広間の人が目配りできていない。気が利かない。月替わりで特別メニューを出すなどの来客に対してのアピールが足りない。

(美人の湯所長) スリッパは10月から試験的にやめました。アピール不足は今後イベント等していき

たい。10月20日に歌謡ショーがあります。

(質問・意見) 平成26年度の収支は赤字。議員も指摘している。市民全員対象のアンケートをとって見たらどうか。

(企画財政課長) アンケート実施もそうだが、その前に判断の為の情報提供も必要。アンケートのやり方も含めて市民の考えを聞かせてほしい。

(市長) 民間に、という意見も聞く。毎年1億円以上の赤字を出すならやめた方がいい、という話も聞く。市民全員にアンケートを取る方法について今すぐに返答はできない。情報が無いと市民は判断できない。

市民バスについて

(質問・意見) デマンドバスとは、どうなるかの試算は？民間委託前提か？市直営か？

(市長) 今回間に合わなかったが、実際に実施している企業に話を聞いて試算をしてもらうなど、具体的に調査中。

(副市長) 民間も含めて検討する。デマンド交通が必ず安くなるわけではない。効率良い走り方を探っていく。

(質問・意見) 三路線は止めたらどうか、と議会で質問した市議がいたが、どう考えているのか。

(市長) 村松の2路線と新飯田の1路線の3つ。直接、五泉市や新潟市の許可がないと止められない訳ではないため、こちらの意見で変えることは可能。

ただ実際、村松方面は手前の市内で返っても効率的には変わらない。路線の廃止ということではなく、やり方を検討したい。

(総務課長) 新飯田線はバスが返せるところが鶴森にないため、その先の国道8号まで出ないといけない。鶴森でバス停を終点にしても走る距離が変わらない。

村松方面は村松駅までの間にバスを切り替えせる場所は複数ある。

話が出た3路線だけではなく、市民バス全体で、乗車人数が少ない時間帯をどうするかなど、検討が必要。

(質問・意見) 空バスが狭いところに朝やって来る。朝通勤する車にとって通りづらい。バスを通す以上、収益や利便性等検討する必要がある。

(市長) 該当場所については後で教えていただきたい。検討する。乗っている人が少ない時間帯・路線があるのは事実。

(質問・意見) 黒水のバス停の間隔が遠い。

(市長) 利用しやすいように変えていくことが必要。それをカバー出来るのはデマンドバス。

(質問・意見) 市のバスは何台あるか。利用者の状況を聞き取りして、一番いい方法を。

10人乗り位のワゴンなら普通免許で乗れる。

日常の足だけではなく、休日限定の観光バスを設定すべき。

(市長) 見附市のコミュニティバスは利用者増加している。

見附市はバスに乗って「行きたい場所」を増やす工夫をした。そういった工夫、乗りたくなるバスにすることが必要と思う。

(質問・意見) 1度も利用したことが無く、そこに税金が使われることに不公平感がある。

「福祉」という言葉を用いているが、定義が曖昧に感じた。「福祉」は「利用しないと困る」人へのサービスと定義してほしい。「あると便利」「安くなるから使う」となる人へ税金を使ってほしくない。

美人の湯はアンケートだけでは採算が取れるかどうか判断はできない。「民間事業者が手を上げるか」というのも一つの判断基準と思う。民間事業者の方が、ノウハウがある。

民間事業者が手を挙げなければ採算取るのは無理。

(市長) 「福祉」の定義が曖昧だったのは、見直さないといけない。

各施設がどういった施設なのかをもう一回市側で定義づけしていかないといけない。

市政全般について

(質問・意見) 市が行っていることで民間が採算取れるものはないと思う。民間がやれないことを市がやっているのだと思う。

加茂市政施行65年。人口下がり続けている。理由は？

(市長) 人口、20年後には18,000人の予測。今まで人口増のための政策はなかったと思う。

若い人に「戻りたい街」にしていく。国の政策も関わることなので市単独では難しいかもしれないが、子どもを産みたいが産めない理由について調査し、それに対する政策が必要になると思う。

いま加茂に住んでいる人に対する政策、市外から転入してくる人に対する政策、どちらの政策も必要。

増えている所は若い人が移っている。公共交通が良い、交通アクセスが良い所。ベッドタウン、などが人口増加している。

(質問・意見) 美人の湯、民営化すべき。「さくらんど温泉(五泉市)は混んでいるから」と美人の湯へ行く、という人もいる。

食事はメニューが少ない。市民に委託して改善する「委員会」を作った方がいい。

市民バス考えてほしい。

コミュニティセンターやかも川荘の風呂。かも川荘は午後5時前に行くと風呂に「入らんでくれ」と言われる。

女性は今回出席が少なかったが、女性の意見をまとめ上げることが必要。

(市長) すぐできるものはやっぺいこうと思う。

民間に委託するかどうかも考えていく必要があると思う。

委員会については、少人数でこちらから諮問する場、市民の皆さんから意見を聞く話し合いの場、検討していきたい。

(質問・意見) コミュニティセンターは福祉目的。

美人の湯は公設民営でいくべきで、料金値上げよりもサービスの向上を。

市民バスはデマンド交通やタクシーを活用する。

例規類集をホームページに出してほしい。

市内の街灯・防犯灯の全LED化をしてほしい。

(総務課長) 例規類集は来年度電子化予定。紙のものをすぐには無くせない。数年残す。

(副市長) 街灯LED化。5～6年前に話があった(LEDメンテナンスリース付)。試算したが、前市長は「今使っている街灯を取りはずすのはもったいない」と反対。庁内の電灯に対しても同じ考えだった。今、建設課が今の条件で試算中。

(市長) 美人の湯の料理について。複数の方からご意見いただいている。

これまで前市長時代にもメニューを工夫したいということはあったが、変えられず、悪循環になっていたのではないか。料亭組合から提案あれば取り入れたい。

(質問・意見) 介護について。加茂は訪問介護一部負担金(一割負担)無料だが目的は?

(総務課長) 平成7年から無料。当時は介護保険制度がなかった。

当時は奥さん方が介護するのが当たり前という風潮だったため、利用者負担はホームヘルパー利用の妨げになっていた。当時の政策として、ホームヘルパーの利用促進のためだった。

(質問・意見) 介護保険税率は年々上がっている。介護の仕事をしているが、無理やり訪問看護を使わなくても生活出来る人はいっぱいいる。利用する人にとっては良いが、介護サービスを利用しない人たちにとっては負担しかない。改善する政策はあるのか。

(総務課長) 介護保険の限度額があることで利用を制限する人もいる。その障壁を取り払って自由に介護サービスを利用してもらうためにも無料にしている。

また、ホームヘルパーは市が運営している。ホームヘルパー事業の介護保険上の収入は市に入る。実は加茂市の事業の中で黒字の事業。財政上助かっている部分もある。

(市長) 一割負担については、今後は、より市民の皆様のニーズに合ったものにしていきたい。もし選べるサービスが足りないのなら変えていきたい。

現実問題、この加茂市独自のシステムは非常に長く続いてきた。人員配置など急に変えることは難しいが、要望に沿ったかたちにしていきたい。

(質問・意見) スクールバス。前は集団登校していた。子供の安全も大事だが、集団登校の教育上の利点もあると思う。元気な年寄りが子どもたちを見守るようにすると良いのでは。

(市長) スクールバス導入は安全確保の為。1台につき600万円の交付税が入ってくる。

子供達の教育面、健康面を考えると、今、既に歩きたい子は歩ける状況。今のバスの状況を大きく変える予定はない。

(総務課長) 乗るなら乗るルール、マナー、等守ってもらいたい。運転手の資質や、注意すると子どもの親から文句がくることもある。ただ、そこは大人対子どもなので、大人として言うべきことは子どもに

はっきり言うよう、運転手に周知したい。

(質問・意見) 座談会は良いこと。農業界商業界など含めて。ゴミステーションや消防団など、地域の問題を地域で考えるようにする。

市の職員だけではなくて、議員も出る、そういう色々な角度から意見の出る座談会を開催してほしい。

(市長) 座談会の形、色々あっていいと思う。委員会という話もあったが、皆で話し合う座談会、各団体さんが出る座談会もあっていいと思う。

(質問・意見) 体育館の管理人。下条体育センターは市(社会教育課)の臨時職員。これをシルバー人材センターの会員にすれば市の負担が減るのでは。

(副市長) 施設によって異なる。シルバー人材センターを活用している所もある。

法律が変わり、来年3月に臨時職員は「会計年度任用職員」となる。推移を見てほしい。なるべく効率の良い方法を考える。

※質問や意見交換のときに、一部聞き取れなかった部分もありました。ご了承ください。